

2025年1月20日
エブリワエナジー株式会社

パナソニックグループ共創型コミュニティ『everiwa（エブリワ）』から新会社誕生 太陽光発電・蓄電システム等の共同購入支援事業スタート ～全国販売・施工代理パートナーの募集も開始～

パナソニックグループが運営する共創型コミュニティ『everiwa（エブリワ）』から新たな企業『エブリワエナジー株式会社（本社：東京都、代表取締役：玉川 篤史）』が誕生しました。新会社では太陽光発電・蓄電システム等の共同購入支援事業を主軸に地域の社会課題解決と脱炭素化を推進するエネルギーソリューションの提供をめざします。また、事業本格化に合わせて販売・施工代理店パートナーの募集を開始します。1社単独では解決が難しい社会課題に対し、あらゆる業界業種と協業しながら取り組んでいきます。

パナソニックグループが2020年に運営を開始した『everiwa』は、エブリワエナジー代表取締役社長の玉川篤史がパナソニック株式会社EW社にて新規事業として立ち上げた共創型コミュニティです。企業・自治体・団体・大学などが参画し、個人や組織の枠組みを超え、地域社会の課題解決を図る目的で創設されました。



everiwaの概念

everiwaとは

社会課題の解決を目指して提案する
企業・自治体・団体・大学・個人の皆様にご参加いただく共創型コミュニティ

社会課題先進国 日本

取り組むべき課題、取り組みたい課題はあれど1個人・1組織だけでは難しい
だから、みんなで共に力を合わせることで目標を実現するそんな「場所」を創りました

VISION	豊かな地球を守り 次世代の暮らしの豊かさをつむぐ
MISSION	人、企業、地域 あらゆるエネルギーのつながりを通じて それぞれの想いをつむぎ動く力に変えていく
VALUE	私たちの3つのwa

共感 (みんなが思いやる) 共創 (みんなで喜び合う) 共有 (みんなに循環する)

「共感（みんなが思いやる）」「共創（みんなで喜び合う）」「共有（みんなに循環する）」という3つの価値をコンセプトに、エネルギー、防災、環境、多様性といった社会課題の解決をめざしています。参画する企業は金融機関をはじめ製造、流通、サービスなど50社[※]を超え、様々な業種が協業パートナーとして活動しています。

※2025年1月現在 ※everiwa 及び関連商標はパナソニックグループの商標であり、使用許諾の下で使用しています。

『everiwa』では「誰もが安心して電気自動車でくらす街」をテーマに千葉県市川市・流山市と連携し EV 充電器設置に取り組む「everiwa Charger Share」というシェアリングサービスを構築するなど、エネルギー分野における先進的なプロジェクトを展開してきました。このたび、地域脱炭素化をさらに促進するため、戦略的共創パートナーとしてエブリワエナジー株式会社を設立しました。「創る・貯める・分かち合う」をコンセプトに、第一弾では自治体等へ共同購入支援スキームを提供することで太陽光発電・蓄電システム等の普及を加速させエネルギーの地産地消を推進していきます。



共同購入事業とは、太陽光発電や蓄電システム等を一括購入することでスケールメリットを活かし、個別購入よりもコストを削減できるのが特徴です。エブリワエナジー株式会社では自治体等と協定を締結し、購入希望者の募集、入札の段取り、販売施工業者の選定といった事業スキーム一式を提供していきます。また、地域脱炭素化の持続性、販売・施工事業者の収益性確保、住民のみなさまに安心して設置していただけるような仕組みや各種サービスを用意していきます。

エブリワエナジー株式会社は第一弾となる共同購入支援事業に加え、今後も初期費用ゼロ円スキーム、住宅用だけでなく事業用など地域や市場ニーズに合わせたビジネスモデルの拡充を図っていきます。全国で活動している多くの事業者と共に社会課題の解決と地域脱炭素化の実現を推進していきます。

【会社概要】

会社名： エブリワエナジー株式会社 設立： 2024年9月17日
所在地： 東京都品川区西五反田一丁目26番2号 事業： 太陽光システム等の共同購入プログラム運営
代表者： 代表取締役 玉川 篤史 U R L： <https://everiwa-energy.co.jp>

【取材・リリースおよび販売・施工代理パートナーに関するお問い合わせ】

contact@everiwa-energy.co.jp